

#### ■中国：新エネ発電開発の新政策を検討

2009年3月16日付の地元紙の報道によると、国家発展改革委員会（国家発改委）エネルギー研究所が起草した「再生可能エネルギー発電卸電力割当制基準に関する提案」が、国家発改委に上程された。この提案は、将来、発電会社と電網会社に対し、一定量の再生可能エネルギーの導入を義務づけるものである。導入義務量の基準は、発電会社の年間発電電力量と電網会社の年間送電電力量のうち4%前後とすることが検討されている。電力会社がこの基準を満たすことができない場合、外部から不足する義務量を購入することができる。再生可能エネルギー発電の導入のための系統整備については、政府が電網会社に補助金を支給するとしている。